



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No.16 令和6年12月11日 校長 松本 成浩

日曜参観、バザーへのご協力、ありがとうございました

12月1日の日曜参観、育友会バザーには、たくさんの皆様に参加いただき、大変盛り上がりしました。子供たちの学習の様子や成長している姿を多くの方に見ていただけて、嬉しく思っています。また、バザーでも、多くの皆様にご協力いただき、教育活動の充実に向けた資金を得ることができました。ありがとうございました。大切にに使わせていただきたいと思います。育友会役員の皆様には、打合わせから準備なども含め、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

熊丸 みつ子 先生の「思春期講座」を開催

日曜参観での6年生の授業参観では、家庭教育専門家として全国で講演会を開かれている、熊丸みつ子先生をお招きして「思春期講座」を開催しました。子供たちの自己肯定感が低くなっていると言われますが、講座では一人一人の存在が奇跡的なもので、かけがえのないものであることを熱く語られ、人との比較ではなく1年前の自分と比べてみることを、自分らしさを大切にすること、悩みが出てきた時には誰かに頼っていいことをアドバイスしていただきました。



熱っぽく語り掛けられる熊丸先生

2年生 町探検に出かけました

主に学校の周りにあるお店等を訪問して、インタビューをさせていただき、2年生の恒例学習「町探検」に出かけました。時間的な制約もあり3つの班に分かれて実施しました。お店があることは分かっていたと思いますが、どんな商品がどのように作られているのか、またどんな願いで仕事をされているのか、直接話を聞いて大変勉強になりました(右写真:西岡しょうゆ店の見学)。



5年生 昔の農業道具の体験としめ縄づくり

を使つての脱穀などの作業体験とわらを使つてのしめ縄づくりを行いました。脱穀作業では千歯こきや足踏み脱穀機を使用しての作業を体験し、唐箕を使った籾と粃の選別作業などの体験も行いました。しめ縄づくりでは、より方に大苦戦していましたが、炭山の先輩方に教えていただきながら、何とかしめ縄らしい形に仕上げることができ、満足気でした。



足踏み脱穀機の作業体験

米作りの体験活動の締めくくりとして、昔の道具



自作のしめ縄を持って記念撮影